

# 浦和区自治会連合会

## 令和6年度 第2回 理事会 報告書

日時 令和6年7月9日（火）午前10時～12時

場所 ときわ会館 5階 小ホール

### 1 開会

石井桂太郎副会長が開会を宣言した。

### 2 会長あいさつ

藤枝陽子会長から大変熱い中での理事会出席への御礼、及び、理事の方々も熱中症にならないよう自治会活動に気を付けていただきたいとの挨拶があった。

### 3 理事成立要件の確認

理事 18名中 12名出席 成立した。

### 4 議事録署名人の指名

北浦和・針ヶ谷地区の秦野博視理事を議事録署名人に指名した。

### 5 区からの依頼事項

- (1) さいたま市社会福祉協議会浦和区事務所より自治会長名簿の供与及び埼玉県共同募金会浦和区市会役員の選出依頼があった。前任役員が退任された木崎第二地区の村田会長だったため、後任として同じ木崎第二地区から初野理事を選出することとし、本人の了承を得た。
- (2) 埼玉観光国際協会より「浦和まつり」のポスター掲示について依頼があった。
- (3) 文化振興課より「さいたま市民会館うらわ」の愛称募集について説明があった。  
→この説明に対し、ネーミングライツ導入は考えなかったのかとの質問があったが、検討はしたが文化施設なのでネーミングライツはなじまないとの回答であった。
- (4) 資源循環政策課より「ごみの出し方変更に係る周知」について説明があった。令和6年10月1日より資源物1類のごみ出し袋が「透明袋」のみになること、令和7年1月1日より清掃センターへのごみの直接搬入の手数料が改定されることになるとの説明があった。  
→この説明に対し、「透明袋の判断の目安」として透明袋以外は袋から10cm離して文字が読めないものはダメというのは非常にまぎらわしいので、透明袋以外はダメということに統一した方が理解しやすいとの意見があった。

- (5) 防災課より「さいたま市総合防災訓練・防災フェア」について、浦和区自治会連合会からの参加者に対する訓練実施要領について資料を配布して説明があった。
- (6) 都市経営戦略部より「現庁舎利活用まちづくりカフェ」の参加者募集のチラシ回覧及びポスター掲示について依頼があった。
- (7) コミュニティ課より次の項目について代理での説明があった。
- ・スポーツ政策室より「さいたまブロンコス」のポスター掲示について依頼があった。
  - ・スポーツ振興課より「T.T 彩たま」ホームマッチ開幕のポスター掲示及びチラシ回覧について依頼があった。
  - ・市民生活安全課より「無料調停手続き相談会」のチラシ回覧について依頼があった。
  - ・埼玉県原爆被害者協議会より原爆死没者慰霊式のご案内の周知について説明があった
  - ・埼玉県芸術文化振興財団より「埼玉会館 建築セミナー 第11回」のチラシ回覧について依頼があった。
  - ・埼玉県庁舎再整備に関するアンケートの実施について説明があった。
  - ・ジェイコム埼玉・東日本から「自治会向け地域防犯相互連携」について提案説明があった。具体的には浦和区自治連とジェイコム間で防犯協定を締結することにより、自治会館への防犯カメラの設置の優遇、各戸への防犯カメラ設置の特典等について説明があった。これについては、次回の理事会で再度協議し、防犯協定締結をする方向で検討することにした。

以上の依頼事項等について了承した。

## 6 経過報告

- 4月23日（火） 浦和区自治連第1回理事会（浦和区役所1階 第2会議室）
- 4月28日（金） 日本赤十字浦和区地区運営協議会（浦和区役所1階 第2会議室）
- 5月28日（火） 浦和区自治連定例総会（プリムローズ有朋）
- 5月31日（金） さいたま市自治連第2回理事会（大宮区役所2階 大会議室）
- 5月25日（土）～6月23日（日）  
ごみゼロキャンペーン市民清掃活動（清掃活動日等は参加団体の任意）
- 6月15日（土） さいたま市自治連定例総会（レイボックホール 小ホール）
- 6月25日（火） 浦和区自治連会長講習会（浦和コミセン9階 第15集会室）
- 7月 2日（火） 浦和区自治連第2回正副会長会（コミュニティ課内）

## 7 協議事項

### (1) 専門委員会委員の構成について（情報委員会）

令和6年度に、情報委員会の委員長であった木崎第二地区の村田会長が退任されたため、情報委員会委員の再構成を行う必要がある。先週の正副会において協議したところ、三上憲治理事を委員長、林健蔵理事を副委員長、新たに飯島正理事を委員とする案を提示し、了承を得た。

(2) 役員視察研修旅行について

秦野事業委員長より昨年実施した一泊の研修旅行は参加者が少なかったため、今年度は日帰り研修にして参加者を多くしたいとのことで、2案の提案及び説明があった。

第1案は茨城県の子科練平和記念館、茨城県警本部庁舎の見学研修、第2案は筑波宇宙センター、茨城県庁舎の見学研修の2案の説明があった。なお、日程は10月23日(水)で決定したいとのことであった。

林理事より、1案と2案を織り交ぜた筑波宇宙センターと茨城県警本部庁舎の見学研修は可能かとの質問があり、秦野委員長より可能かどうか旅行会社に聞いて次回理事会で報告することとなった。

(3) 地区別研究集会について

先週の正副会において協議したところ、地区別研究集会の課題、問題点等は各地域により様々で大きく違いがあることから、研究発表会での内容も地域によってはあまり参考にならないため、地区別研究集会は当面の間中止とすることとする。

その代替案として、「自治会と区役所の交流会」(旧「区長と語る会」)を実施することでその代替とすることで良いのではないかとの提案を行った。

なお、去年は地区別研究集会を中止したことから、自治連からの補助金は交付されなかったため、自治連事務局に各地区から多くの問い合わせがあったところである。

したがって、「自治会と区役所との交流会」を実施した地区については補助金を交付することで各理事に諮ったところ、代替案での了承を得た。

ただし、補助金の交付については、補助金申請書の提出及び議事録または報告書の添付を必要とすることとした。

8 閉会

高橋 明副会長が閉会を宣言した。

令和6年7月16日 浦和区自治会連合会 副会長 石井桂太郎